

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、赤潮原因プランクトンのミリオネクタ・ルブラが最大6細胞/ml、及び貝毒原因プランクトンのアレキサンドリウム属が最大2細胞/ml確認されました。

今後、飼育魚や海色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。

※(本日の調査は、クロロフィル量が多い水深から採水した海水1mlの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深	水温	塩分	溶存酸素	採水	ミリオネクタ・ルブラ	アレキサンドリウム属
	(m)	(℃)	(psu)	(mg/l)	(m)	(細胞/ml)	
藻津①(別図⑨) 採水時間 9:17 透明度 -	0.0	16.6	32.9	7.6			
	5.0	17.9	34.5	7.2	5	0	0
	10.0	17.9	34.6	7.1			
大島中央①(別図⑤) 採水時間 9:26 透明度 -	0.0	17.6	34.2	6.9			
	5.0	17.9	34.5	6.9	5	0	0
	10.0	17.9	34.6	6.7			
小筑紫中央①(別図⑬) 採水時間 9:34 透明度 -	0.0	17.9	34.5	6.8			
	5.0	17.9	34.6	6.8	6	0	0
	10.0	18.0	34.6	7.0			
栄喜奥(別図②) 採水時間 9:50 透明度 -	0.0	17.4	33.5	7.8			
	5.0	18.0	34.6	5.9	5	4	0
	10.0	17.9	34.6	5.7			
青瀬山(別図③) 採水時間 9:58 透明度 -	0.0	16.5	32.7	8.1			
	5.0	18.0	34.6	6.6	4	6	2
	10.0	18.0	34.6	5.8			
弘浦②(別図①) 採水時間 10:09 透明度 -	0.0	17.6	33.7	6.5			
	5.0	17.9	34.5	6.1	6	0	0
	10.0	17.9	34.6	5.7			